

水のゆくえ②

冷たい飲み物

…時間がたつと外側に水てきがついてぬれる

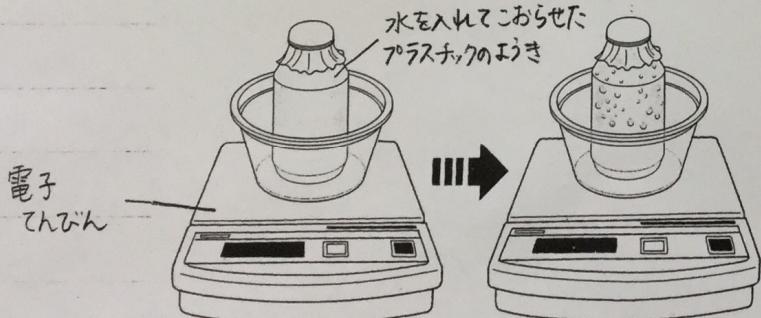
なぜ?

課 冷たいものが入ったようきに水てきがつくのはどうしてだろう。

自分の考えを
書きこよ

方 <実験>

冷たいものが入ったようきに水てきがつく前後で、重さを調べよう。



*P188でかくいん!

結

① 水てきがつく前 → 79.6 g

② 水てきがついた後 → 80.1 g

自分で
考え
ます

考

(この結果から考えられること)

(例) 水てきがつく前とついた後をくらべると重さがふえたので、空気中の水じょう気がようきについていたのではないか。

③ 冷たいものが入ったようきに水てきがつくのは、空気中の水じょう気がようきで冷やされてえき体の水になるからである。

空気中の水じょう気がもので冷やされてものの表面で気体からえき体に水のすがたが変わることをけつろという。

④ P189~192までも自分でよく読んでおきましょう。

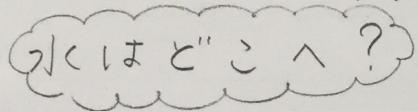
P193のたしかめにもナレンジしましょう。学校が始またら「水のゆくえ」のテストをします。

P193たしかめの答え ①(1) 水じょう気、じょうはつ (2) 水じょうき、けつろ
②(1) ⑦ (2) 水じょう気になって空気中へ出ていた。

水のゆくえ

水たまりの水…時間がたつと
なくなる。

水そうの水…時間がたつと
へっている。



課

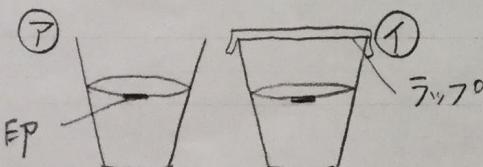
ようきにためた水は、時間が
たつとどうして量がへるのだ
ろうか。

予

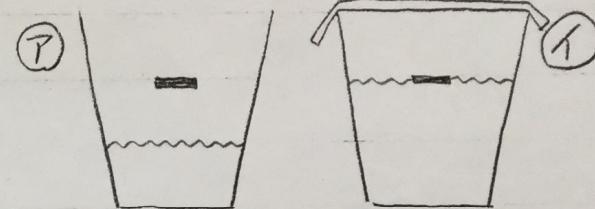
方

〈実験〉

水をためたようきにおおいを
しないものとしたもので、
水の量のへり方を調べよう。



結



ま

* P182で
かくいん

ようきにためた水は、時間が
たつと、少しずつ空気中に出て
いくので、量がへる。

* P182で
かくいん

えき体から気体に水のすがた
が変わることをじゅうはつと
いう。

* P184で
かくいん

水は水面からだけではなく、
(地面)からも(じゅうはつ)したり
土の中にしみこんだりして
なくなっていく。

この学習は4年生の時にやったクラスもあると思うが、ふく習として
取り組みましょう。まだやってないか、同じクラスの人は、教科書を見ながら
やりましょう。
このプリントに書きこんでも良いです、4年生の時の理科のノートに
自分で書いても良いです。